

市政に対する 一般質問

そこが... 聞きたい



一般質問は、提出された議案以外の市政全般にわたる事務の執行状況や将来に向かっての方針などを執行部に尋ねるものです。

今期定例会では、議案質疑につき三月八日に四人、三月九日に四人の合計八人の議員によって行われました。主な質問と答弁の主旨は次のとおりです。

高齢者緊急避難の家 設置について

蜂須 直巳議員

・質問 現在、子どもたちを不審者から守るために、子ども一〇番の家という制度がある。

一方、高齢化社会の進行とともに、お年寄りが一人で歩く機会も増えている。そうした方が外出中、気分が悪くなったときなど、少しいの間でも休息をとったり、救急車の出勤を気軽に依頼できる場所、いかなれば「高齢者緊急避難の家」のようなものがあつたら良いのではないかと考える。今後協力できる市民を募り、玄関先などにわかりやすい表示をする取り組みをしてみてもどうか。

・答弁(総務部長)

若者と比較し何かしら不安を持つている高齢者が、一人で外出する場合、「高齢者緊急避難の家」のようなものがあれば、体に不調が生じた際でも安心できるものと思う。

しかし、子どもの登下校を想定した子ども一〇番の家と異なり、時間帯を限定しないで大人を受け入れることは、仮病を使った犯罪者を受け入れてしまう可能性も考えられる。様々な犯罪に対する不安が強まっている昨今、このような事件が万一一つでも発生すれば、逆に見て見ぬふりをするというような状況を助長

しかねないともいえる。善意の心、これを直ちに実行できないというところに、この社会に対する不信があり、これを非常に残念に思うところである。

しかしながら、高齢者にとって安心・安全な地域の環境づくりは大切なものである。協働のまちづくりは、コミュニケーションのまちづくりという考えには全く同感である。提案の「高齢者緊急避難の家」については、今後先進的な事例の検証、警察や自治会等の意見を伺いながら、慎重に検討していきたい。

その他の質問

・入札制度の改善について



議会の詳細は 市議会会議録をどうぞ

「羽生市ぎかいだより」は、毎年四回開催される定例会ごとに本会議で行われた一般質問や議案質疑の主な内容、答弁などをお知らせしています。なお詳細にわたつて内容をお知りになりたい方は、市議会で発行している「羽生市議会会議録」をご覧ください。

平成十九年三月定例会までの会議録は市議会図書室(市役所四階)、市立図書館、各地区公民館に備え付けてあります。

また、市議会会議録は、市のホームページでも閲覧できます。平成八年度以降の会議録がご覧になれますので、ぜひご利用ください。